## 株主メモ

| | |
|---|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日～翌年3月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月<br>（定時株主総会で権利行使できるのは、毎年3月31日現在の最終株主名簿に記載された株主様とします。） |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 株主名簿管理人<br>特別口座口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>東京都府中市日鋼町1-1　電話 0120-232-711（通話料無料）<br>郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |

【お知らせ】

（1）株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

（2）特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎ致します。

（3）未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。

株式会社ユタカ技研
〒431-3194 静岡県浜松市中央区豊町508番地の1
TEL.053-433-4111（代） FAX.053-433-8365
URL https://www.yutakagiken.co.jp/

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C013080
VEGETABLE OIL INK

YUTAKA Clean for the Future

# 第39期 株主通信

2024年4月1日 ～ 2025年3月31日

株式会社ユタカ技研
証券コード:7229

次代を切り拓け ~Be a Game Changer~






YUTAKA
Clean for the Future

# ご挨拶



株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃は弊社の事業活動にご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

当年度における業績は、主に中国地域における製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの受注減に加え、急激な生産変化への対応費用や早期退職の募集に伴う経済補償金（退職金に相当するもの）の計上等により売上収益1,792億1千3百万円（前年同期比17.1％減）、営業利益63億4千7百万円（前年同期比42.9%減）、税引前利益67億8千9百万円（前年同期比43.5％減）、当期利益50億4千3百万円（前年同期比39.8%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益45億4千8百万円（前年同期比38.9%減）となりました。

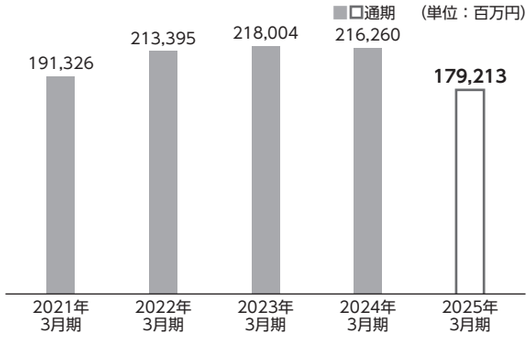
配当につきましては、株主の皆様のご期待に応えるべく、期末配当金を1株当たり36円とし、年間では中間配当実績の36円と合わせて1株当たり72円といたしました。

第39期は第15次中期事業計画の中間期であり、「排気／制動部品・電動車部品を事業の柱とし、環境・社会に貢献する」という経営戦略に沿って、将来に向けた取り組み・積極的な投資活動を行った年度でした。
排気事業においては、中国地域での無人化ライン企画と段取り着手を行いました。
二輪事業においては、アジアを中心に積極的な売り込み活動を行い、インドではブレーキディスク、インドネシアではマフラーの新規顧客からの受注を獲得することが出来ました。
モーター事業においては、中国に続いて日本での積層パイロットラインの設置、栃木開発センターにステータCOMPパイロットラインや性能試験機の導入を行いました。
中国で獲得した積層コアに続く新規受注・業容拡大を目指していきます。
また、気候変動対応に関する取り組みとして、前期は太陽光発電システムの導入を実施し、今期はカーボンフリー電力の導入を開始しております。今後も持続可能な社会に貢献するために環境への取り組みを強化してまいります。
今期は第15次中期事業計画の最終年度となります。
中国の減産対応、北米の関税対応など、足元の経営課題対応と合わせて、前期仕込んだ施策を成果に繋げられるよう全従業員一丸となり業容拡大に向けて取り組んでまいります。
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

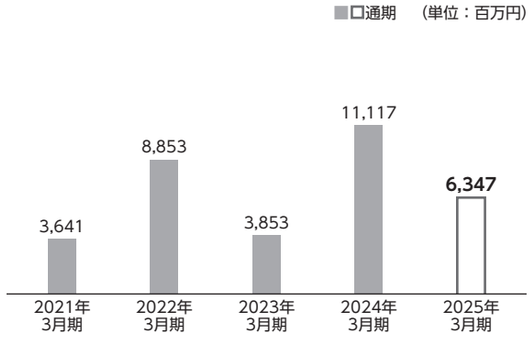
代表取締役社長　青島隆男

## 連結業績の推移

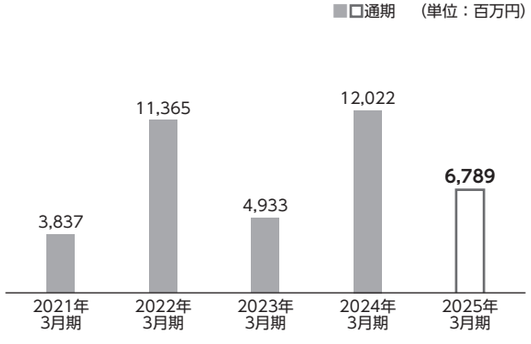
### 売上収益



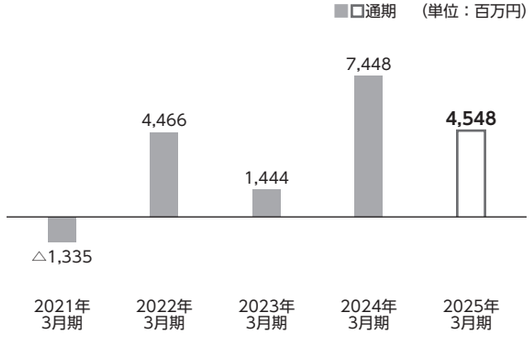

### 営業利益



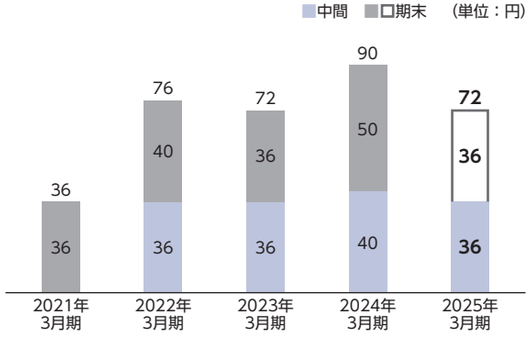

### 税引前利益




### 親会社の所有者に帰属する当期利益




### 1株当たり配当金






## セグメント別の概況

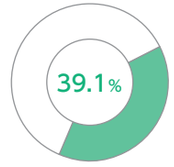



### 日本

売上収益 423億3千8百万円
前年同期比0.7%増

営業利益 13億6千9百万円
前年同期比35.9%増

売上収益は主に顧客からの受注増により増加、利益面においては、増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁や費用削減施策の効果等により増加し、売上収益423億3千8百万円(前年同期比0.7%増)、営業利益13億6千9百万円(前年同期比35.9%増)となりました。

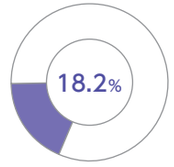



### 北米

売上収益 704億8百万円
前年同期比8.0%増

営業利益 11億7千7百万円
前年同期比28.1%減

売上収益は顧客からの受注増に加え為替変動により増加、利益面においては、増収効果はあったものの、労務費の賃上げ影響や製品補償引当金の計上等により減少し、売上収益704億8百万円(前年同期比8.0%増)、営業利益11億7千7百万円(前年同期比28.1%減)となりました。

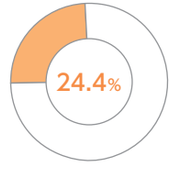



### アジア

売上収益 348億6千1百万円
前年同期比2.9%減

営業利益 25億9千3百万円
前年同期比21.9%減

売上収益は顧客からの受注減により減少、利益面においては、減収影響に加え、労務費の賃上げ影響等により減少し、売上収益348億6千1百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益25億9千3百万円(前年同期比21.9%減)となりました。

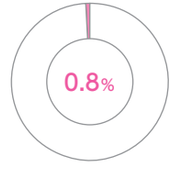



### 中国

売上収益 455億8千7百万円
前年同期比48.4%減

営業利益 8億8千5百万円
前年同期比82.2%減

売上収益は製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの大幅な受注減により減少、利益面においては、減収影響に加え、急激な生産変化への対応費用や早期退職の募集に伴う経済補償金(退職金に相当するもの)の計上等により減少し、売上収益455億8千7百万円(前年同期比48.4%減)、営業利益8億8千5百万円(前年同期比82.2%減)となりました。



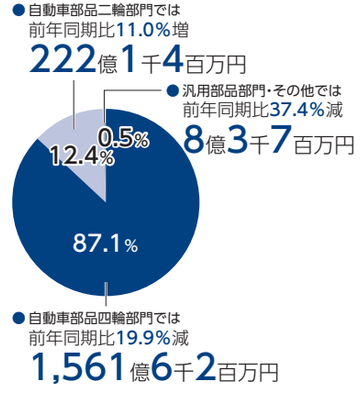

### その他

売上収益 14億4千5百万円
前年同期比3.9%減

営業利益 2億3千7百万円
前年同期比40.0%減

売上収益は顧客からの受注減により減少、利益面においては、前期での工場移転に伴う売却益の計上がなくなったことにより減少し、売上収益14億4千5百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益2億3千7百万円(前年同期比40.0%減)となりました。

### ■ 事業の種類別売上収益




上記に記載している事業の種類別売上収益は、外部顧客への売上収益であります。

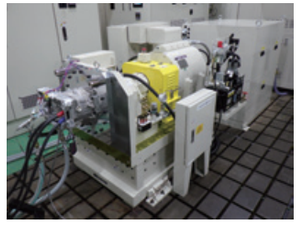


# お客様に満足いただける製品開発

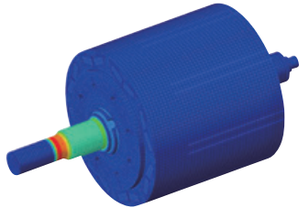
執行職
開発本部長　川又　章弘

当社が優先事業として強力に推進している「排気系」と「モーター系」について、開発本部の取り組みをご紹介いたします。
排気系では、これまで培ってきたCAE技術と仕様提案力を活かし、新規顧客の獲得に向けた活動を各地域で加速させています。これにより、新たな受注にもつながっています。
また、開発スピードの速い中国資本の自動車メーカーの要求に応えるため、CAEの高速化技術の構築を進めており、従来の半分の期間での仕様提案を目指しています。
モーター系においても、CAE技術が重要と考え、第39期はその技術構築を推進してきました。

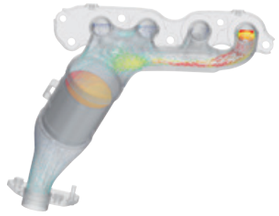
モーターASSYの性能および強度に関するCAE技術の構築が完了し、加えて、モーターベンチ、スピンテスター、加減速耐久試験機の導入も完了しました。これにより、机上検討から現物による試験評価まで実施できる体制が整いました。すでにこれらを活用し、モーター積層部品の新規受注獲得にも貢献しています。
次のステップとして、商品性領域におけるCAE技術の構築を計画しており、さらなる進化を目指します。
今後も市場や顧客のニーズを的確に捉え、環境変化にも柔軟に対応しながら、お客様に満足いただける魅力ある製品を提供できるよう、開発を進めてまいります。



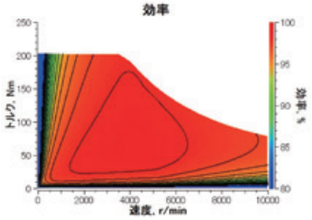
モーターベンチ



モーター
CAE強度解析



排気
CAE流体解析




モーター
CAE性能解析



# 社会から信頼され存在を期待される企業に向けて

執行職
事業管理本部長　水野　善広



第40期は、第15次中期締めくくりの年であり、第16次中期に繋げていく重要な1年となります。そのなかで、基本理念「人間尊重」のもと、新しい時代に「期待される企業」となるため、Yutakaで働くすべての人が輝くことを目指しています。
サステナブル社会の実現に向けた、環境に優しいモノづくりによる負荷低減の取り組みでは、低炭素な資源活用・製造法や輸送効率の改善、ロス・ムダ・資源の削減による業務効率向上を通じて$CO_2$削減展開を進めています。太陽光発電の運用に加え、カーボンフリー電気の調達も本年度より開始しました。
また、多様な人財がいきいきと安心して働ける職場環境づくりでは、年齢・性別・国籍を問わない採用活動の推進、多様性・人権への配慮、地域社会への貢献として、従業員が地域貢献活動に自発的に参加できる環境整備、さらに海外拠点における各国での積極的な支援活動を展開しています。
一人ひとりが多様性を活かし、働きがいのある職場環境を実現するため、女性従業員比率20%以上を目指した採用に加え、福利厚生の充実や働き方改革も推進しています。
さらに、従業員活性度測定における肯定的な回答率60%以上を目標に、従業員のキャリアパスや志向に応じて自主的に選択できる研修メニューの整備にも取り組んでいます。
ガバナンス面では、基本理念に立脚し、ステークホルダーの信頼を高め「存在を期待される企業」となるべく、経営の最重要課題の一つとしてコーポレートガバナンスの充実を進めています。
全社を統括するコンプライアンスオフィサーおよびリスクマネジメントオフィサーを設置しており、法令・定款・諸規程を遵守する体制を整備するとともに、取締役会および監査役会が業務執行の監督・監査を行っています。
これからも、一人ひとりの行動を大切にし、社会から信頼され、存在を期待される企業を目指して積極的に取り組んでまいります。



## ■連結財政状態計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度末<br>(2024年3月31日) | 当連結会計年度末<br>(2025年3月31日) |
|---|---|---|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 49,165 | 42,762 |
| 営業債権及びその他の債権 | 53,536 | 50,308 |
| 棚卸資産 | 26,609 | 23,788 |
| その他の流動資産 | 2,198 | 1,568 |
| 流動資産合計 | 131,509 | 118,426 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 48,184 | 43,899 |
| 無形資産 | 675 | 862 |
| 退職給付に係る資産 | 2,764 | 2,444 |
| 繰延税金資産 | 1,755 | 2,009 |
| その他の非流動資産 | 725 | 768 |
| 非流動資産合計 | 54,102 | 49,981 |
| 資産合計 | 185,611 | 168,408 |
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 52,287 | 47,527 |
| 借入金 | 3,558 | – |
| 未払法人所得税等 | 941 | 380 |
| その他の流動負債 | 15,191 | 5,275 |
| 流動負債合計 | 71,977 | 53,182 |
| 非流動負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 1,837 | 1,567 |
| 繰延税金負債 | 371 | 30 |
| その他の非流動負債 | 1,606 | 2,079 |
| 非流動負債合計 | 3,815 | 3,676 |
| 負債合計 | 75,791 | 56,858 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 1,754 | 1,754 |
| 資本剰余金 | 1,273 | 1,273 |
| 利益剰余金 | 86,304 | 89,061 |
| 自己株式 | △3 | △3 |
| その他の資本の構成要素 | 10,891 | 10,075 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 100,218 | 102,159 |
| 非支配持分 | 9,602 | 9,391 |
| 資本合計 | 109,820 | 111,550 |
| 負債及び資本合計 | 185,611 | 168,408 |

## ■連結包括利益計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度<br>(自 2023年4月 1日<br>至 2024年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2024年4月 1日<br>至 2025年3月31日) |
|---|---|---|
| 売上収益 | 216,260 | 179,213 |
| 売上原価 | 189,418 | 155,477 |
| 売上総利益 | 26,842 | 23,736 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,215 | 17,403 |
| その他の収益 | 914 | 546 |
| その他の費用 | 423 | 532 |
| 営業利益 | 11,117 | 6,347 |
| 金融収益 | 1,321 | 634 |
| 金融費用 | 416 | 193 |
| 税引前利益 | 12,022 | 6,789 |
| 法人所得税費用 | 3,643 | 1,746 |
| 当期利益 | 8,379 | 5,043 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振替えられることのない項目 | | |
| 確定給付負債(資産)の純額の再測定 | 753 | △517 |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動 | 5 | 2 |
| 純損益に振替えられることのない項目合計 | 758 | △515 |
| 純損益に振替えられることのある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 5,354 | △897 |
| 純損益に振替えられることのある項目合計 | 5,354 | △897 |
| その他の包括利益(税引後)合計 | 6,111 | △1,412 |
| 当期包括利益 | 14,490 | 3,630 |
| 当期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 7,448 | 4,548 |
| 非支配持分 | 931 | 494 |
| 当期利益 | 8,379 | 5,043 |
| 当期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 13,169 | 3,215 |
| 非支配持分 | 1,321 | 415 |
| 当期包括利益 | 14,490 | 3,630 |
| 1株当たり当期利益 | | |
| (親会社の所有者に帰属) | | |
| 基本的1株当たり当期利益(円) | 502.62 | 306.95 |

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度<br>(自 2023年4月 1日<br>至 2024年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2024年4月 1日<br>至 2025年3月31日) |
|---|---|---|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 22,350 | 3,822 1 |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | △3,105 | △3,478 2 |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | △6,633 | △6,488 3 |
| 現金及び現金同等物に係る<br>換算差額 | 1,961 | △36 |
| 現金及び現金同等物の<br>増減額(△は減少) | 14,573 | △6,180 |
| 現金及び現金同等物の<br>期首残高 | 32,352 | 46,925 |
| 現金及び現金同等物の<br>期末残高 | 46,925 | 40,745 |

### 解説

1 > 営業活動の結果得られた資金は38億2千2百万円（前連結会計年度比82.9%減）となりました。これは主に税引前利益や減価償却費及び償却費、営業債権及びその他の債権の減少額による収入が、営業債務及びその他の債務の減少額や預り金の減少及び法人所得税等の支払額による支出を上回ったことによるものであります。

2 > 投資活動の結果使用した資金は34億7千8百万円（前連結会計年度比12.0%増）となりました。これは主に新機種投資等に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

3 > 財務活動の結果使用した資金は64億8千8百万円（前連結会計年度比2.2%減）となりました。これは主に借入金の返済や配当金の支払によるものであります。


### ホームページのご案内

https://www.yutakagiken.co.jp/

Yutakaホームページでは、本書誌面の都合でご紹介できなかったYutakaの魅力あふれる製品や企業活動等をご紹介しております。
また、最新のIR情報を掲載しておりますのであわせてご覧いただければ幸いです。

ユタカ技研　検索



# CORPORATE DATA (2025年6月27日現在)

## 会社概要

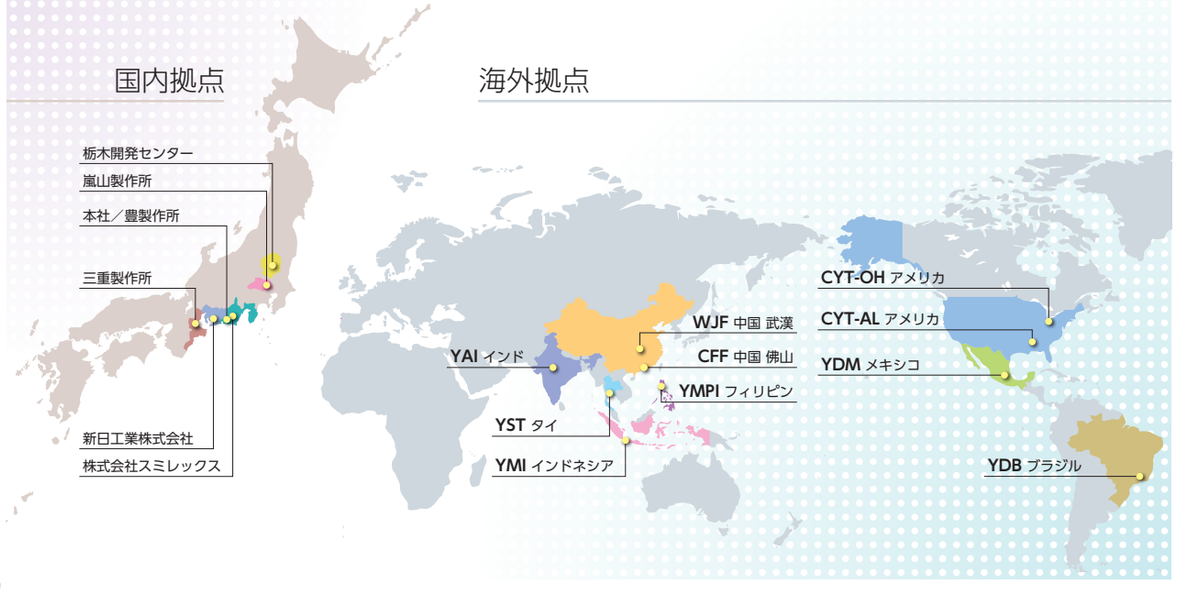
| | |
|---|---|
| 商号 | 株式会社ユタカ技研 |
| 本社 | 静岡県浜松市中央区豊町508番地の1 |
| 設立 | 1954年7月1日 |
| 資本金 | 17億5,400万円 |
| 従業員数 | 835名（2025年3月31日現在） |

## 役員

| | |
|---|---|
| 代表取締役社長 | 青島 隆男 |
| 専務取締役 | 桐山 敏英 |
| 常務取締役 | 廣川 功 |
| 常務取締役 | 大間 孝 |
| 取締役 | 鈴木 章平 |
| 取締役 | 藤田 伸弘 |
| 取締役 | 森田 幸光 |
| 取締役 | 内田 優子 |
| 常勤監査役 | 森田 雅彦 |
| 常勤監査役 | 一宮 勇治 |
| 監査役 | 鈴木 祐介 |

※1. 取締役 森田幸光　内田優子は、社外取締役です。
2. 監査役 一宮勇治　鈴木祐介は、社外監査役です。

## ネットワーク






# STATUS OF SHARES

## ■株式の状況

■発行可能株式の総数52,480,000株　■発行済株式の総数14,820,000株　■株主数3,964名

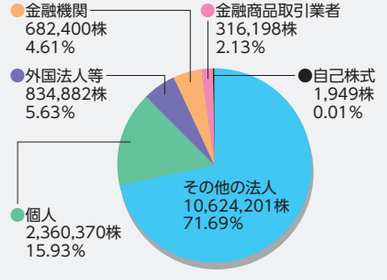
## ■大株主

| 株主名 | 持株数（株） | 持株比率（%） |
|---|---|---|
| 本田技研工業株式会社 | 10,322,000 | 69.66 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 282,000 | 1.90 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 200,000 | 1.35 |
| ユタカ技研従業員持株会 | 185,900 | 1.25 |
| INTERACTIVE BROKERS LLC | 168,500 | 1.14 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 120,000 | 0.81 |
| MSIP CLIENT SECURITIES | 95,800 | 0.65 |
| BNYM SA/NV FOR BNYMFOR BNYM GCM CLIENTACCTS M ILM FE | 83,821 | 0.57 |
| 小田　宏 | 70,400 | 0.48 |
| JP JPMSE LUX RE UBSAG LONDON BRANCH EQCO | 59,400 | 0.40 |

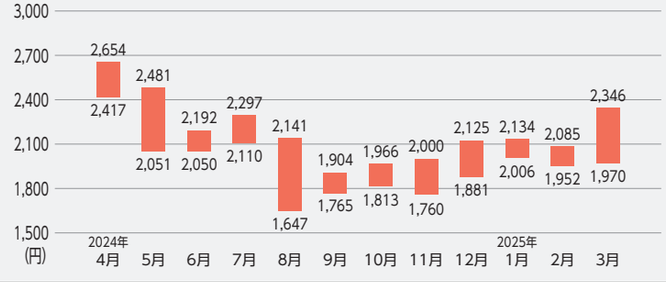
※持株比率は自己株式（1,949株）を除いて計算し小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

## ■株式の所有者別分布状況

| 所有者別分布 | 株主数（名） | 所有株式数（株） | 株式数比率（%） |
|---|---|---|---|
| ●個人 | 3,778 | 2,360,370 | 15.93 |
| ●金融機関 | 9 | 682,400 | 4.61 |
| ●金融商品取引業者 | 27 | 316,198 | 2.13 |
| ●その他の法人 | 71 | 10,624,201 | 71.69 |
| ●外国法人等 | 78 | 834,882 | 5.63 |
| ●自己株式 | 1 | 1,949 | 0.01 |
| 計 | 3,964 | 14,820,000 | 100.00 |




## ■株価の推移




**配当について**

今回の期末配当につきましては、1株当たり36円といたしました。中間配当金36円と合わせ、年間配当金は72円となります。